

2025/9/5

交流会だより

第2号

小中一貫した教育
東月寒中学校区

令和7年度

小中一貫

東月寒中学校区

教育課程交流会

～学びの共有から、

未来の教育づくりへ～

8月29日、東月寒中学校・羊ヶ丘小学校・しらかば台小学校の3校による教育課程交流会が開催され、総合的な学習・旅行的行事・体育的行事・文化的行事に関する取り組みの情報共有と意見交換が行われました。

今回の交流は、何かを決定する場ではなく、お互いの実践を知り、次年度以降の取り組みに生かすことを目的とした対話の場として実施されました。

～各校の主な取り組み紹介～

◎しらかば台小学校

学年別の実践

- 3年生：地域の特色を市全体の特徴へと広げ、防災教育や環境問題に結びつけた学習を行う。
- 4年生：吉田川公園を起点に歴史や自然について学び、年度末には高学年への準備を進める。
- 5年生：滝野での宿泊研修を通じて自然や人、自身との関わりを深めるとともに、学習発表会を自ら企画し、新6年生としての自覚を育む。
- 6年生：旅行的行事での主体的な取り組みを基盤に、キャリア教育や卒業プロジェクトを行い、感謝の念を考える学習を展開する。

◎羊丘小学校

教育の重点：「体験・リアル」「問い・アウトプット・提案実行」「多様な人との関わりを通じた学び」

学年別の実践

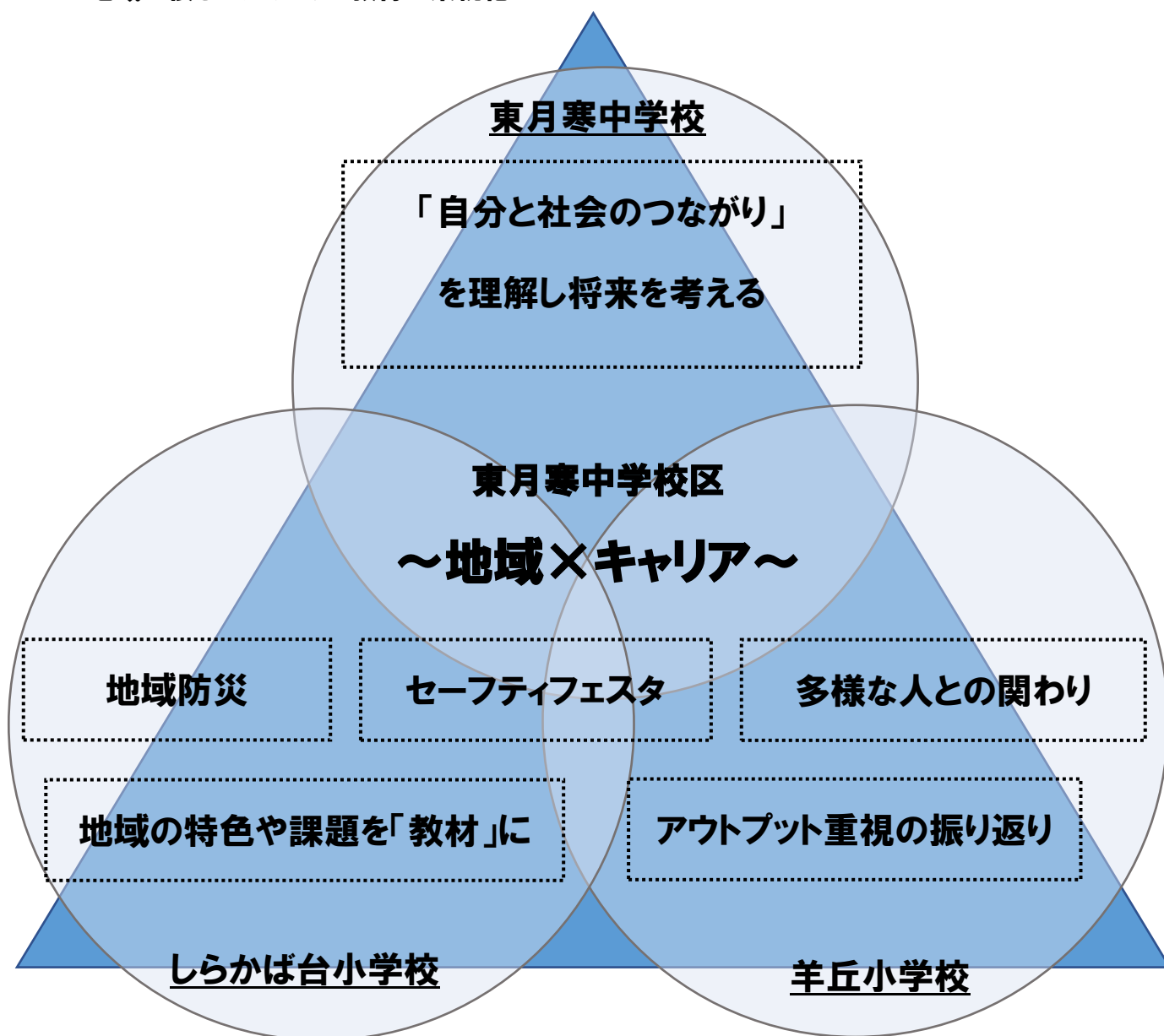
- 3年生：地域の施設（八紘学園など）を調べ、豊平区の魅力をまとめる。
- 4年生：雪害学習やセーフティフェスタで防災意識を育む。
- 5年生：稲作体験・お米マイスター講演など食育とSDGsの実践。
- 6年生：キャリア教育と旅行的行事を結びつけ、感謝と将来を考える学習へ。

◎東月寒中学校

総合学習は旅行的行事・文化祭の取組・キャリア教育などを柱に展開。

- 1年生：校外学習での札幌市内自主研修。自己理解から職業について考える学習。
 - 2年生：宿泊学習での旭川市自主研修。職場体験学習などを実施。
 - 3年生：修学旅行での東北地方についての学習。実践的なキャリア学習と進路選択の学び。
- 中学校では、発表手法にスライドを多用し、5～7分のプレゼン形式が定着。文化祭でも旅行的行事などの成果を共有している。

～地域に根ざしたキャリア教育の系統化～



交流の意義

今回の交流会では、各校が工夫を凝らした実践を共有し合い、お互いの違いや共通点に気づくことができました。また、「地域に根ざした学び」「子どもの実感を伴う活動」「アウトプットを重視した表現活動」など、各校で大切にしている視点が交流を通して明らかになりました。また、旅行的行事においては、体験活動が重視される一方で、費用面や移動時間の活用が今後の課題として挙げられました。次年度の活動づくりに向けたヒントが多数得られた貴重な時間となりました。

今後に向けて

今回の記録は、各校の先生方と共有し、次年度の行事計画やカリキュラムの参考としてご活用ください。今後も継続的な情報交換や連携の場を設け、より実りある学びを子どもたちに届けられるよう努めていきます。